



子どもシェルター



は、困難を抱える子どもたちのための
セーフティーネットづくりをしています

「子どもの時間」を奪ってしまったのはおとなです 返してあげられるのも私たちおとなです あなたの力を貸してください！

家庭での親子関係がこじれて、あるいは虐待されて、家庭で安全に暮らせない子どもがいます。児童養護施設を出て自立したものの、困難に直面し帰る場所を失ってしまう子どもがいます。犯罪をおこし、引き受けるおとながないためにやむを得ず少年院に送られる子どもがいます。

そうした子どもたちの自立を支えようと、2008年9月、弁護士、児童福祉関係者、市民が集って、NPO 法人「子どもシェルターモモ」を設立し、子どものセーフティーネットとして「子どもシェルター」（女子用）と「児童自立援助ホーム」（男子用、女子用各1軒）を設け、困難を抱えた子どもたちと、

スタッフが一緒に暮らしています。

また、ホームを出た後の、一人暮らしをサポートするステップハウス、フォローアップ事業も始めました。

子どもが社会人としてすく々と立っていけるように、さまざまな機関や団体、研究者、子どもへの温かい思いを持つ方々とネットワークを組んで活動しています。子どもたちは周囲の適切な温かい支援があれば、自立したおとなに成長できる力を持っていることを、この間の活動の中で感じています。あなたも一緒に子どもたちを支えてくださることを願っています。

子どもの緊急避難先

子どもシェルター「モモ」（女子用）

「今すぐ助けてほしい！」という子どものための緊急避難場所です。助けをもとめて来た子どもには、まず「子ども担当弁護士」が緊急対応を行います。その後、子ども担当弁護士と共に、スタッフが協力して、次の生活場所が確保できるまで、子どもの言葉に耳を傾け、心と体に気を配りながら今後に向けたサポートを行います。シェルターでの暮らしは自由で、アットホーム。子どもたちが気力を回復できる場所です。一昨年9月の開所から現在までに、17人の少女が利用し、夫々の居場所を見つけ、巣立っていきました。

子どもの自立支援

自立援助ホーム「おおもと荘」（男子用）

自立援助ホーム「茶屋町荘」（女子用）

おおむね15歳から20歳までのハイティーンの子どもの自立支援を目的とした居場所（ホーム）です。子どもたちは毎日きちんと働いて、月々の寮費を納め、自立資金を貯めます。数ヶ月～数年間の滞在期間のうちに、生活を共にしているスタッフや仲間たちから家事などを学び、社会に出て行くために心とからだの準備を進めていきます。シェルターで心とからだを休めた後の居場所として利用している子どももいます。子ども一人一人に「子ども担当弁護士」がついています。

自立援助ホームで一定の力をつけて、アパートで一人暮らしを始めたものの、初めての一人暮らしは戸惑いや緊張の連続で、働く気力が萎えてきたり、気分がふさいでしまうこともあります。そんな子どもたちの様子を見て、「一人暮らし」の練習の場の提供や、学習支援などの必要性を感じています。ステップハウスの設置はこれからですが、フォローアップ事業は、昨年11月から始まり、数名の子どもたちがボランティアによる学習支援を得て高卒認定試験を目指したり、毎月行っているイベントに参加して楽しみ、気力を回復しています。

ボランティアスタッフ養成講座を終了された方々に、ボランティア登録をしていただきます。その後、シェルターや自立援助ホームで、またフォローアップ事業やステップハウス事業に参加している子どもたちに関わっていただくことになります。

受講生募集中！

子どもシェルターモモ ボランティアスタッフ養成講座（第3期）実施要項

困難を抱えた子どもたちの居場所（シェルター、自立援助ホーム）で子どもたちの生活援助を行うボランティアスタッフの養成講座を下記のように開催します。

困難を抱える子どもたちを理解したいとお考えの方、大歓迎です。ご参加ください。

<プログラム> ーすべて公開講座ですー

	日 時 & 場 所	テ ー マ	講 師
第1回	10月 7日(金) 18:30～20:30 きらめきプラザ2F	「子どもシェルターモモが目指すもの」 「子ども担当弁護士の役割」	東 隆司 さん (子どもシェルターモモ理事長)
第2回	10月14日(金) 18:30～20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ① ～ 虐待・情緒障害～	西田 篤 さん (広島市こども療育センター医療部長 ・児童精神科医)
第3回	10月21日(金) 18:30～20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ② ～ 非行 ～	正木 信二郎 さん (元家庭裁判所家裁調査官)
第4回	10月28日(金) 18:30～20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ③ ～ 虐待・発達障害 ～	花房 恭子 さん (岡山県中央児童相談所・女性相談所長)
第5回	11月11日(金) 18:30～20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ④ ～ 性被害・DV ～	長安 めぐみ さん (香川大学男女共同参画推進室 コーディネーター)
第6回	11月13日(日) 13:00～17:00 きらめきプラザ6F	ワークショップ ① ～ ピアサポート ～	池本 しおり さん (岡山県立朝日高校教諭)
第7回	11月20日(日) 13:00～17:00 きらめきプラザ6F	ワークショップ ② ～ 安全の確保と 危機対応について ～	中野 善行 さん (なかのクリニック院長・精神科医)
第8回	11月25日(金) 18:30～20:30 きらめきプラザ2F	まとめ ～ 感想とシェアリング ～	参加者のみなさん

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

- * 参加費 おとな 5,000円 大学生 無料
希望する講座のみ参加の場合 1回 1,000円
- * 連絡先 NPO法人子どもシェルターモモ
〒700-0905 岡山市春日町5-6 岡山市勤労者福祉センター2階
電話 086-231-6050 FAX 086-803-3677
- * 後 援 岡山市 岡山市教育委員会

キリトリせん

子どもシェルターモモ ボランティアスタッフ養成講座申込書

全講座受講	部分参加	お名前（ふりがな）	
ご住所 〒		お電話	FAX

- * 郵送またはFAXで上記連絡先までお申し込みください。参加費は当日ご持参ください。
- * 申込書にご記入くださった個人情報は本講座に関する連絡、受講者名簿の作成、本会からの情報提供のみに使用させていただきます。